

シンガポールの知恵



2026.04.11(土)

14:00~16:00

資源のない小国のシンガポールが21世紀に入っても成長を遂げています。90年代初めに日本の1/2だった一人当たりGDP（国の経済的豊かさの指標）は、2024年には日本の3倍ほどに達しています。

80年代から90年代にかけて、日本はシンガポールのIT専門家育成に技術協力しましたが、最近のデジタル競争力ランキングはシンガポールが世界1位で、日本は30位台です。日本から多くのことを学び、シンガポールは大きく発展しています。

停滞する日本に対して、成長するシンガポールには、人を育み活かす「知恵」があることを紹介します。そして、日本が学ぶべきシンガポールの「知恵」について意見交換したいと思います。



話題提供者

たなべ こうじ
田辺 孝二氏
WAA(We Are Asian)
共同主宰者



1952年香川県生まれ。京都大学理学部を卒業し、通産省に勤務。1991年から3年間シンガポールJETROに勤務し、日本と東南アジアのIT分野の国際協力を推進。1996年にWAA（We Are Asian、アジア人の会）を設立。2001年から19年間早稲田大学において「シンガポールのIT」講義を担当し、毎年シンガポール現地研修を実施。2003年に東工大経営工学専攻博士課程修了、博士（学術）。2005年から東工大大学院教授、2017年定年退職。2019年にベンチャー企業を共同創業。現在は、WAA(We Are Asian)共同主宰者、東京科学大学名誉教授、イントロン・スペース株式会社共同創業者・取締役、日本シンガポール協会会員。

シンガポールに関する著作に、「シンガポールのIT政策」（情報の科学と技術、2008）、「情報化先進国としてのシンガポール」（情報管理、2012）など。日本シンガポール協会季刊誌『シンガポール』に「日本が今シンガポールから学ぶべきこと」（1~12）を寄稿中。

会場

大阪市立生涯学習センター大阪駅前第2ビル5階
第5研修室
〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-500 大阪駅前第2ビル5階
☎06-6345-5000

申込方法

受付事務局までメールでご連絡ください
✉ sec@kajinken.jp

参加費 一般 2,000円 / 学生 500円

定員

36名

